

パブリックコメントの結果について

募集期間：平成30年4月16日～平成30年5月15日

応募件数：1件

1団体の方から延べ1件の意見をいただきました。その反映状況は次のとおりです。

文章修正等	記述済み	検討	反映困難	その他	合計
0件	0件	1件	0件	0件	1件

【文章修正等】・・・本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの。

【記述済み】・・・既に記述済みのもの。

【検討】・・・計画の実施段階で検討または対応すべきもの。

【反映困難】・・・反映が困難なもの。

【その他】・・・質問や感想。施策の体系外への意見。

提出された意見等の詳細及び回答

番号	応募方法	応募要件	意見等	回答
1	ファクス	市内に住 所がある 人	<p>プラン全体について、不登校やひきこもりについて触れている箇所はないように見えました。教育や福祉だけでなく、男女共同参画にも関係するのではないかと感じています。どこかに文言や目標を盛り込むことは難しいのでしょうか。まずはセミナーの実施でも良いですし、リードプレイスのようなものがあればより良いと感じています。</p>	<p>不登校やひきこもりについては、重点目標6「生活上の困難に直面する人への支援」施策の方向性2「高齢者、障がい者、性的マイノリティ、外国人等が安心して暮らせる環境整備」の中に含まれております。</p> <p>様々な要因に起因するあらゆる生活上の困難を抱えた人々について、それぞれの置かれた状況に配慮した課題解決への環境整備を推進してまいります。</p> <p>目標に向けて掲載しております主な事業において、頂いたご意見を参考に取り組んでまいります。</p>

		<p>20～30頁、重点目標1・2・4・5について、「すべての人が活躍できる社会の実現に向けて」という基本目標ですが、全体的に女性の活躍に関する施策となっています。高齢者、障がい者、性的マイノリティ、外国人等については重点目標6「生活上の困難に直面する人への支援」であげられていますが、誰もが安心して生活できるようになるには、誰もがそれぞれの持つ能力を活かして社会で活躍できることが必要不可欠であると考えます。もちろん女性の活躍ということはまだまだ取り組みが必要と感じておりますが、同時に、他の生きづらさを感じている人たちが活躍できる土壌づくりも必要と思います。段階的な目標等でも盛り込むことはできないでしょうか。</p>	<p>女性の活躍が進むことは、女性だけでなくすべてのひとが暮らしやすい社会の実現につながるものであり、家庭、地域、職場において一人ひとりが十分に能力を発揮し自分らしい生き方を選択して活躍できる社会の実現に向けて取り組みを推進していくことから「すべての人」としております。</p> <p>また、国においても男女共同参画社会の実現に向けて、女性の参画を拡大する最も効果的な施策の一つであるポジティブアクションを推進していることから女性の活躍に関する施策となっております。</p> <p>男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共</p>
--	--	---	--

				<p>同参画社会の実現を目指して計画を推進してまいります。</p>
			<p>33～36頁、重点目標6、施策の方向2について、性的マイノリティに関する記述がされたことを大変嬉しく思います。それについてもう一点、市職員の研修についても是非記載し、進めていただきたいと思っております。性的マイノリティは今回初めて盛り込まれた内容でもあり、正しい知識が十分普及しているとは言えない状況です。限られた担当課、担当チームだけでなく、市役所全体での理解促進に努めていただけたらと思っております。また性的マイノリティというテーマに限らず、「ひとにやさしい社会推進セミナー」のようなものを研修として市職員の皆さま向けに実施してはいかがでしょうか。まずは市役所の中から男女共同参画社会を実現していこうという動きがあれば、このプランの効果も高まるのではないかと考えております。</p>	<p>性的マイノリティに対する理解促進のためには、男女共同参画社会とは何かを、正しく理解する必要があります。男女共同参画社会を正しく理解することにより性的マイノリティをはじめ、すべての人に対する理解促進が図られます。</p> <p>主な取り組みの、職員研修事業において男女共同参画に関する研修に取り組んでまいります。</p> <p>職員研修に係るご提案につきましては、今後の研修内容の参考にしてまいります。</p>